



自由律俳句協会ニュースレター

発行：自由律俳句協会

(このニュースレターでは自由律俳句協会の最新の活動状況をお伝えしていきます)

「文学フリマ東京 36」に出店しました

自由律俳句協会ブース

2023年5月21日(日)、東京流通センターにて「文学フリマ東京 36」が開催され、当協会も出店いたしました。

今回は1万人を超える過去最多の入場者数となり、あちこちのブースに人だかりができ盛況でした。自由律俳句協会のブースは、会場内の遠くからでも一目で確認できるように萩原羅月の掛け軸を高く掲げ、「第2回自由律の泉賞」や機関誌「自由律の風」から自由律俳句の作品例を短冊に認めて、展示いたしました。篠原紀子さんのお嬢様が手作りしてくださりました素敵なポップをテーブルの前面に設置し、多くの方々が足を止め、自由律俳句の冊子や個人句集などを手に取って興味深くご覧になっていました。自由律俳句の認知に少し貢献できたように思います。(平林吉明)

◆文学フリマに参加して

5月21日の文学フリマ東京、会場は熱気にあふれていました。開場前から多くの文学ファンの方々が駆けつけ、関心の高まりを実感します。自由律俳句協会のブースでは役員の佐川智英実さんをはじめ、遠方から足をお運びくださった会員の皆さまともお会いできて、嬉しい一日となりました。離れていても、自由律俳句という深い絆で結ばれたお仲間であることを改めて感じ、たいへん心強く思います。(篠原紀子)



=====< 自由律俳句協会ブースでの出展物 >=====

- 協会発行物：機関誌「自由律の風」、ミニ句集「第2回自由律の泉賞」「てのひら句集(一)・(二)」
 - グループ・個人出展物：「TORCH」サザンカ、「雲日記」杉本由紀子、「此方暗」平林吉明、「赤ちゃんしぐれ」野谷真治、「詩を書きはじめた君への手紙」来空
 - グッズ：協会ロゴ「自由律」缶バッジ、文庫判薄型ノート
- そのほか、冊子「自由律俳句への手引き」や見本誌、しおりの無料配布も

「第3回自由律の泉賞」への投句を募集します

コロナ禍のなかで始まった通信句会「自由律の泉賞」、今年も開催します。今回も、協会の会員だけでなく会員外の方も参加できます。今回は、「自由律俳句大賞」創設へ向けての先駆けともなるべく、より広く参加者を募りたいと考えております。

1人2句（未発表の自由律俳句）を投句していただき、参加者の互選によって賞を決めます。今年はほかに新たな賞も設けられる予定です。投句はメールでも郵送でも受け付けます。可能な方はできるだけメールでの参加にご協力ください。郵送の場合は、同封の投句用紙をご利用ください。

なお、投句作品と参加者による鑑賞文は、ニューズレターや機関誌「自由律の風」、協会ホームページ、公式ツイッターなどで紹介したり、「第2回自由律の泉賞」と同様に冊子にまとめて文学フリマに出展するなど、より多くの読者との出会いの機会を提供することを目指します。この点、ご了解いただける方がご参加ください。

皆様の作品を広く発表し、交流する機会として、ぜひお仲間もお誘いあわせてご参加ください！

1) 投句：1人2句（未発表の自由律俳句）

2) 応募資格：自由律俳句協会会員・団体会員メンバー、会員外も参加歓迎

3) 選考方法：投句者による互選（選句用詠草集をお送りして各人5句ずつ選んでいただき、集計して賞を決めます）＋特別賞を予定

4) 参加費：メール参加：無料（ただし、選句用詠草集もPDFで送付）

郵送参加：投句の際に84円切手2枚を同封（選句用詠草集の送料・印刷代等の経費として）

5) 応募要項

以下の必要事項を、メール参加の場合はメール本文に書き、郵送参加の場合は投句用紙に記入してお送りください。※可能な方はメールでの投句にご協力ください。

①投句2句 ②作者名（読み） ③居住地の都道府県名 ※以上は発表時に掲載します。

④連絡先：メール参加の場合は、メールアドレス（PDFを受け取れるもの）、
郵送参加の場合は、〒住所、宛名

6) 送付先：メール kumiko801@wh-wing.net（件名に「第3回自由律の泉賞投句」と明記してください）

郵送 〒193-0832 八王子市散田町2-58-4 平岡久美子 宛て

7) 投句締切：2023年8月10日（木） 必着

（平岡久美子・寺田和可）

「自由律俳句大賞」の実施へ向けて

実行委員の大枠の組織作りは終わりました。行程表（ロードマップ）をつくり、それに従い一つ一つ実行してゆきます。6月10日（土）に行われた実行委員会の会議での案を以下に示します。

▶行程表（ロードマップ）

2023/06 ロードマップ策定、仮収支

2023/08 選者候補者のリストアップ

2023/10 詳細最終決定（賞の種類、選者、投句方法・期間、投句料、入金方法、連絡先 etc.）

2023/11 プレスリリース (Twitter、チラシ、ホームページ、ニュースレター)

2023/12 投句開始

2024/03 投句〆切 ※〆切～表彰は追って調整できるよう期間に余裕をもたせている

2024/07 各賞の決定 (役員会の承認) ⇒ 広報 (Twitter、ホームページ、機関誌、ニュースレター)

2024/11 表彰 (総会にて)

▶このあと詳細決定へ向けての進め方

- ・企画と会計担当の実行委員で別途ミーティングをもち、出句規模・仮収支について具体的に検討
- ・佐瀬を中心に、選者候補の検討を進める
- ・チラシ作成については、デザイン案を前もって固めておく ⇒ デザイナーの選定が急務
- ・第3回自由律の泉賞では、特別賞の設定、詠草集・冊子作成など、大賞に生かせる仕組みを試行

自由律俳句大賞の実行委員会に多くの人手が必要です。会員の皆様のお手伝いのご協力がぜひ必要です。皆様が手を挙げてくださるよう重ねてお願い申し上げます。

(佐瀬風井梧)

自由律俳句関連のお知らせ・ご案内

◆「第31回自由律俳句フォーラム」のお知らせ

今回も投句2句による句会を下記のように開催します。近隣の方は芭蕉記念館分館で予定している句会へぜひご参加ください。もちろん投句のみでも可ですので、多くの方のご参加をお待ちしております。

1 開催日 2023年9月17日(日) 午後1時半より

2 場所 東京・江東区芭蕉記念館分館 会議室

3 投句 自由題2句 (未発表のもの)

4 投句料 1,000円 下記までお振り込み下さい。

ゆうちょ銀行 10180-54162271 中塚唯人 口座宛

5 応募要項 申込用紙に2句と下記をご記入のうえ送付ください。(ハガキ・メール・Faxも可)

①氏名と所属会名 ②〒住所・電話番号、メールアドレス ③投句2句 (未発表)

④当日の出・欠 ⑤懇親会、出・欠 どちらかお書きください (後日選句の際に変更可能です)

6 送付先 〒154-0012 東京都世田谷区駒沢2-28-14 海紅社 中塚唯人 宛

電話・fax : 03-3422-6962 メールは tadato8008@nifty.com まで

7 締切 2023年7月31日(火) 期限厳守でお願いします。

8 主催 東京自由律俳句会

なお、上位者には大賞10,000円、準大賞5,000円、3位3,000円、4・5位各2,000円の予定で贈ります。

(自由律俳句フォーラム事務局・中塚唯人)

◆「第6回口語俳句作品大賞」募集のご案内

募集作品：20句(1篇)。2021年以降現在までの作品。既発表・未発表を問わない(前回出句の作品は不可)

参加資格：制限なし

締切り：2023年9月20日(水)

参加費用：2,000円。句稿に同封または郵便振替(00870-8-11023 口語俳句協会)にて

送稿要領：B4判 400字詰め原稿用紙1枚に書く（ワープロ可）。右欄外に表題を書き、20句（そのままが選に回る）。別の200字詰め原稿用紙に表題・作者名・所属（なければ無しと）・郵便番号・住所・電話番号を明記。

選考：公開最終選考会を11月、静岡県島田市にて開催。

授賞：作品大賞1篇、奨励賞若干篇。授賞式は翌年1月、島田市にて開催予定。

発表：口語俳句振興会会報「原点」第14号誌上

送り先：〒422-8045 静岡市駿河区馬淵2-1-10-703 萩山栄一方
口語俳句振興会事務局 電話(FAX) 054-281-3388

選考委員：秋尾敏・安西篤・飯田史朗・大井恒行・谷口慎也・羽村美和子、前田弘 ほか旧「口語俳句協会賞」選考委員および「現代俳句」編集長

主催：口語俳句振興会 **後援**：(株)文学の森

◆最近刊行された自由律俳句集・関連書籍

▶「泣かせ節」久光良一著 文学の森 2023年5月16日発行

「杖の音が聴きたい お帰りと言ってやりたい」——妻を失って一人になった男が、妻の死を乗り越えて生きてきた三年に及ぶ過程の記録（「あとがき」より）という作者の第五句集。

▶「続・現代自由律俳句を読む」三好利幸著 りばてい文庫 2023年2月20日発行

著者が2009年から書き続けてきたなかから1作者1句を選びぬいたという137の句評を収載。

★協会公式ツイッターでお伝えしていたNHKラジオ深夜便の「種田山頭火の絶望名言」（5/29放送）、聞き逃した方は6/30までNHKホームページの「らじる★らじる」内「読むらじる。」コーナーで聞くことができます。

自由律俳句協会からのお知らせ

◆機関誌「自由律の風」編集部より

第6号は2024年2月末刊行を予定しております。投稿は2023年10月31日（火）締め切りです。1人10句の投句（初めての方は簡単なプロフィールも）と、第5号の個人詠草集からの鑑賞文（5句ぐらいまで）をお願いいたします。近況等お便り（内容は自由）、新刊紹介、行事のレポート記事や写真等もお寄せください。団体会員の方も紹介をお送りください。

なお、新刊や催し物の紹介など自由律界の動きについては、個人会員および団体会員から推薦いただければ、会員外の方の作品や活動も含めて広く紹介したいと思います。詳しくは編集部まで。

※ご意見・ご質問等は、メール：tadato8008@nifty.com 電話：03-3422-6962（留守番電話に伝言を入れてください。お電話差し上げます。）（中塚唯人）

◆協会の公式ツイッターより

フォロワー数：828 となりました（6月14日現在）。（さいとうこう）

自由律俳句協会 事務局

<連絡先> 〒154-0012 東京都世田谷区駒沢2-28-14 中塚唯人方

e-mail:tadato8008@nifty.com TEL&FAX:03-3422-6962

ホームページ：<https://www.自由律.com/> ツイッター：[自由律俳句協会@jihaijkyo](https://twitter.com/自由律俳句協会@jihaijkyo)